

2025年(令和7年)  
8月号(第51号)  
発行：東志賀学区  
連絡協議会



# 増築しても：広い校庭を守る

## よみがえれ校舎の魅力⑥

東志賀小のエピソードをつづる「よみがえれ校舎の魅力」。今回は校庭にまつわるお話です。昭和32年に最初の校舎が建つた東志賀小は、児童の増加に応じて校舎の増築やプール、体育館・講堂の建設が進みました。

一般的な学校の校舎は一文字型で校庭の北側に建設され、増築を経てL字型、コの字型、最後は口の字型になります。その過程で子どもたちが遊ぶ校庭は狭くなってしまいます。

しかし、開校当時の東志賀小は西側に公園が隣接しており、そのスペースを活用して増築することで校庭の広さを守りました。代わりに住宅地だった場所



### 谷口さん寄稿 その秘密は「公園に隣接」



に東志賀公園を整備しました。私が大学院に進んだ頃、勉強や研究をサボっていた学生に手を焼いた先生が、市内のすべての小学校の校舎の配置とその周りについて調査し、結果をまとめるという課題を出しました。その課題で公園を隣接させた学校がかなりの数あったことが明らかになりました。

戦後のベビーブームの到来を予想した行政の人々が、学校の規模拡大に対応するため、公園に隣接する立地にしようと考えたのではないかと思えます。将来を見すえた優れた判断だったと言えますね。(文章・黒川東町内会長の谷口元さん)

## 大盛況「コミセンまつり」 住民つながる文化祭



「地域の文化祭」として恒例行事になった「コミセンまつり」が6月、東志賀コミュニティセンターで開かれました。有志の実行委員会が運営し、毎年、



企画の内容もパワーアップしています。会場には絵画や書道写真、手芸など多彩なジャンルの力作が飾られました。出品者と来場者の会話もはずみ、書道サークルの作品を見て「私も参加したい」と連絡先を交換し合う場面がありました。手作り雑貨などを販売するプチマルシェやダーツ、輪投げの縁日コーナーも大盛況。氏子総代会の長瀬忠広さんが自作したモグラたたきや、元教諭の牧野英一さんが企画した百人一首ビンゴも住民を

楽しませてくれました。実行委員会には今年から新たに2人のメンバーが加わったそうです。主催者は「世代を問わず、住民が交流する良い機会になりました」と喜んでいました。

**東志賀コミュニティセンター**(志賀町5の2の9)は市の委託を受け、学区が運営しています。ふれあいサロンや子育てサークルなど住民の交流の拠点として活用されています。利用方法の詳細は学区のホームページでご確認ください。



**今月の題字** 8月号の題字は東志賀小2年の末田友紀さんが、海を題材にした夏らしい力作を届けてくれました。音符がデザインされた「ひがししがヒーローズ」夏休みの楽しさが伝わってきますね♪題字は世代を問わず募集しています。応募の問い合わせは裏面に掲載しています。

過去のヒーローズと学区の「ささえあいたより」を読めます。



電子版新聞

東志賀学区の公式HPで地元の情報をごゲット!



地域を知ろう

秋の行事予定

- ・ 9月15日 (月・祝) 学区敬老会式典 @小学校
- ・ 10月12日 (日) 兒子八幡社秋の例大祭
- ・ 10月25日 (土) 学区ふれあい大運動会 (予備日26日)
- ・ 11月23日 (日) マルシェ「ちごいち」@ 兒子八幡社
- ・ 11月30日 (日) 学区自主防災訓練 @小学校



8コマ漫画・第2話

迷子の「みーくん」、ヒガシシガライフ



パウエルさん ジュニア児童にエール

レジェンド竜戦士

目標を決めて毎日努力して!

90年代に中日ドラゴンズで活躍し、3年連続首位打者に輝いたアロン・パウエルさん(60)が、東志賀ジュニアクラブの児童への熱いエールを編集部に託してくれました。

現在はアメリカでコーチをしているパウエルさんが野球を始めたのは9歳の時。「スター選手になって、ママにステキな家を買ってあげたい」という目標を持って練習をがんばったそうです。「中学生、高校生、そして大人の自分はどんな選手でありたいか。そのために、どんな練習が



アメリカ編集室便り

日本では参院選挙がありました。4年に1度のアメリカの大統領選は国全体がお祭りのような熱気に包まれます。市民は選挙後も自分の意見を届けようと集会やデモに積極的に参加します。米国第一のトランプ大統領には色々な意見がありますが、そのことはさて置き、国民の政治熱の高さがアメリカのダイナミックさとパワーの源になっていると感じます。(鈴木龍司)

★志賀学童保育所★

アルバイト指導員急募!

アーバンラフレ志賀で活動する学童保育所は非常勤・アルバイトの指導員さんを募集しています。子どもたちは放課後、保育所で楽しく元気に過ごしています。経験や資格は不要。就労条件などの詳細は保育所 052(991)6607へ。子どもたちも新しい指導員さんを待っています!

ライバルの存在も大事

必要か。目標を決めて、毎日、努力すれば必ず上達するよ」と話します。

ライバルを見つけてくれることも大事。パウエルさんは後に大リーグでホームラン王に輝くバリー・ボンズ選手と同級生で、「幼い頃から絶対に負けたくないと思って努力した」と振り返ります。他のスポーツで運動神経を磨くこともオススメ。学生時代は陸上やバスケット、アメリカカンファレンスボールも楽しんでいました。

「小学生は基本が大事。練習は裏切らない」。最後に「将来、私の大好きなドラゴンズで活躍する選手になって!」とエールをくれました。

街のニュース&題字募集中です!

- 電話=学区長の山崎悦男さん 090(1277)3131
- メール=天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com

ソフト&野球仲間を大募集

東志賀ジュニアクラブは仲間の児童を募集しています。初心者も大歓迎。チームや見学会の情報、問い合わせ先はHPから。



2025年(令和7年)  
9月号(第52号)  
発行：東志賀学区  
連絡協議会



## 学区ふれあい盆踊り

**住民一丸！  
夏の思い出**

東志賀学区の夏の風物詩「ふれあい盆踊り大会」が8月、盛大に開催され、浴衣姿の住民らが輪になって踊り、交流を深めました。恒例のイベントは学区の各団体やボランティアが会場の設営や屋台の運営をしています。まさに住民一丸。「夏のステキな思い出を届けよう」と、地元「ヒーロー」たちが裏方として大活躍してくれました。



今年も「記録的な猛暑」となった夏休み。学区の役員らは日中から、舞台やちようちん、テントの設営を進め、住民を迎え入れました。輪投げやフランクフルト、かき氷…。行列ができた屋台のスタッフは汗びっしょり。



## 屋台盛況 女性の会が踊りを指導

「たくさんの人に楽しく踊ってほしい」。学区の「女性の会」は今年も、本番に向けて小学校やコミュニティセンターで踊りの講習会を企画してくれました。太鼓と音楽に合わせて笑顔で踊る住民たち。会長の浅井叔子さんは「一人ひとりのふれ合いと一体感！かわいなお子さま方が踊る姿は最高です」と喜んでいました。大盛況で幕を閉じた盆踊り。祭りの後の会場には、学区長の山崎悦男さんを先頭に、後片付けに励む役員らの姿がありました。



## 熱田神宮写生大会 松原奈緒さん特賞

東志賀小学校6年生の松原奈緒さんが、第71回熱田神宮神苑写生大会で特賞の名鉄百貨店賞に輝きました。

受賞作品は6月に熱田神宮文化殿のロビーに展示されました。葉っぱと砂利の部分を丁寧に一つずつ描いたという力作です。

松原さんは「夏の生活表紙絵展」にも入選した東志賀のホープです。



最近、描いた帽子のデザインも立体感や質感が見事に表現されています。

## ソフト&野球 児童を大募集

ソフトボールと野球が大好きな児童が集まる東志賀ジュニアクラブは、新しい仲間を大募集中です。見学会などの問い合わせ先やチームの活動情報はHPに掲載。ぜひ、2次元コードからチェックしてみてください！



**今月の題字** 9月号の題字は東志賀5年の寺村美咲さんが描いてくれました。カラフルなカエルたちの合唱♪ それぞれの表情がとってもかわいいです。住民が力を合わせて行事を作り上げる東志賀の住民の姿も重なりますね！題字は世代を問わず募集しています。応募の問い合わせは裏面に掲載しています。

### 街のニュース&題字募集中です!

■電話=学区長の山崎悦男さん  
090(1277)3131  
■メール=天野さん、神藤さん  
heroeshensyuubu@gmail.com

### 地域を知ろう

東志賀学区の公式HPで地元の情報をゲットしよう!  
2次元コードまたは、ネット検索「東志賀」→「Ji m d o」で。HPは住民有志が運営しています。更新作業を手伝ってくれる方は右側掲載の編集部までご連絡ください。

### 電子版新聞

過去のヒーローズと学区の「ささえあいたより」を読めます。



## 司会☆ダンス☆火踊り キッズも主役アーバン夏祭り



アーバン夏祭りが7月末に開かれ、夏休み中の子どもたちが司会や出し物で大活躍しました。イベントは毎年、団地内の5町内会が主催し、子ども会や志賀学童保育所、めいほく鳩岡の家などと協力して運営しています。本部のテントでは司会の子どもたちが緊張の面持ちでマイクを握り、夏祭りの進行役を務めました。学童保育所の児童は練習を重ね

た火踊りを披露し、「きりり☆キッズ」のメンバーは元気いっぱいダンスで盛り上げてくれました。子どもたちはご褒美のお菓子をうれしそうに受け取っていました。女性陣のフラダンスも会場に花を添えてくれました。お祭りは町内会と各種団体が長い時間をかけて準備をしてくれました。当日も猛暑の中、みんなのためにありがとうございました!

### ひとりぼっちつくりにくい地域目指して 「鳩岡の家」講演会 参加者募集

学区のボランティア団体・支えあい事業運営委員会は10月16日(木)午前10時から11時半まで、福祉施設「めいほく鳩岡の家」(北区鳩岡町1の5)で講演会と見学会を開きます。誰もが暮らしやすい地域をづくりを学ぶこ

とが目的です。子どもや障がいのある方、高齢者らが安心して暮らせる街を目指して活動する社会福祉法人・名北福祉会の佐藤悦弘理事長のお話を聞きます。障がいのある方々が作ったパンやクッキーなどを販売する「カフェはとおか」などの施設も見学します。参加無料。問い合わせや申込は2次元コードまたは電話。支えあい事業相談窓口(毎週水・金曜日9時半から12時)080(3651)7435、または、谷口博子さん090(9128)2044へ。※当日参加も可能です。

### ☆志賀学童保育所☆

**アルバイト指導員急募!**  
アーバンフレ志賀で活動する学童保育所は非常勤・アルバイトの指導員さんを募集しています。子どもたちは放課後、保育所で楽しく元気に過ごしています。経験や資格は不要。就労条件などの詳細は保育所052(991)6607へ。子どもたちも新しい指導員さんを待っています!

お問い合わせや申込は2次元コードまたは電話。支えあい事業相談窓口(毎週水・金曜日9時半から12時)080(3651)7435、または、谷口博子さん090(9128)2044へ。※当日参加も可能です。



8コマ漫画・第3話 「みーくん」ママとの再会



### アメリカ力編集室便り

アメリカはバスケットボールが盛んで、男女とも世界一のレベルを誇っています。プロリーグ「NBA」は大人気。日本の八村塁選手が活躍するレイカーズの本拠地・ロサンゼルスは、ストリートバスケット場がいくつも整備され、大人のチームがプレーを楽しんでいます。アマチュアとはいえ、身体能力とテクニクの高さに驚くばかりでした。(鈴木龍司)

2025年(令和7年)  
10月号(第53号)  
発行：東志賀学区  
連絡協議会



山崎学区長「ラジオ体操で健康に」

敬老の日 ダンスや音楽で祝う

東志賀学区連絡協議会は「敬老の日」の9月15日、75歳以上の方々を招待して、長寿を祝う式典を開きました。ステージでは住民がフラダンスやカントリーダンス、日本舞踊、ウクレレの演奏などを披露。今年もアットホームで楽しく、一体感のある温かい式になりました。

「長寿万歳」

式典は各町内会や学区の各団体の役員らが力を合わせて企画しています。学区長の山崎悦男さんは「東志賀学区



区の皆さんは協力的で、思いやりと笑顔にあふれています。多くの先輩方のご尽力の賜物だと感謝しています」とあいさつしました。現代は「人生百年時



代」と言われる長寿社会。住民の健康を願う山崎さんは東志賀公園で毎朝、休まずに行っている365日の「健康つながりラジオ体操」の活動を紹介。「10



分の間運動ですが、「継続は力なり」。毎日の積み重ねは、健康づくりの効果が大きいと思います」と参加を呼びかけました。  
◆学区の健康つながりラジオ体操は「広報

Happy Halloween

ゲーム★工作企画いっぱい

「トリック・オア・トリート」。今年のハロウィンとは、地元の東志賀で楽しもう！学区初のハロウィン・パーティーが11月2日(日)午前10時〜正午まで、東志賀コミュニティセンター(志賀町5の2の9)で開かれます。東志賀民生委員児童委員協議会が主催し、ゲームや工作、映えるフォトスポットなど楽

仮装で楽しもう！

11月2日 ハロウィンイベント初開催

しい企画を準備しています。ぜひ、仮装して参加してね。仮装していない人にはタトゥーシールを用意しています。もちろん、お菓子もあるよ！協議会委員長の塩見尚志さん「テーマパークでも人気のハロウィンを東志賀で初開催します。年齢を問わず誰でも楽しめる行事にしたいです」と話しています。入場無料。大人も子どもも、ぜひ来てね！

「ミゼン」お菓子もあるよ！

ソフト&野球 児童を大募集

ソフトボールと野球が大好きな児童が集まる東志賀ジュニアクラブは、新しい仲間を大募集中です。見学会などの問い合わせ先やチームの活動情報はHPに掲載。ぜひ、2次元コードからチェックしてみてください！



今月の題字 10月号の題字は東志賀小1年の寺村航君の作品です。秋の一大イベントに定着したハロウィンをテーマに、楽しく、かわいく描いてくれました。学区のハロウィンパーティーも大勢の住民で盛り上がりそうです！題字は世代を問わず募集しています。応募の問い合わせは裏面に掲載しています。

なごや9月号(北区版)でも紹介されました。世代を問わず、気軽に参加して下さい。





## ハッピー・ハロウィン♪

東志賀学区が初めて企画したハロウィン・パーティーが11月2日、コミュニティセンターで開かれました。予想を上回る100人以上の住民が集まり、仮装コンテストやゲーム、クイズなどで盛り上がりました。

### 初開催 仮装パーティー

住民同士でハロウィンを楽しむ機会を設けようと、東志賀民生委員児童委員協議会が主催。子どもから大人までの多世代が満喫できるイベントにするため、一生懸命、準備をしてきました。

### 多世代で楽しむ



パーティーの発案者で、協議会会長の塩見尚志さんは「初めての行事で不安を抱えての開催でしたが、学区の広い範囲から大勢の人が参加してくれました」と感激。「今回のイベントを通じて、地域の方々がコミュニティとしての学区の存在に関心を持ってくれたらうれしいですね」と今後の交流拡大に期待しています。

## 頂点目指し、いざ「瑞穂決戦」 ばく進！！東志賀OBナイン 北区を制して市大会へ



家庭や職場で頼られる「おじさんナイン」が、グラウンドでも躍動しています！学区のOBチームが北区民軟式野球大会で優勝し、アマチュア野球の聖地「パロマ瑞穂野球場」で12月に開かれる市大会に挑みます。

ソフトボールの北区秋季大会でも3位の好成績を収めました。開催が迫る軟式の市大会。ムードメーカーの主将・水上龍二さんは「自由な雰囲気でありながら、勝利を目指して一つになれるところがチームの強み。目標は優勝ですが、目の前の試合に集中して失敗を恐れず、積極的に戦いたい」と意気込んでいます。監督の原英男さんは「気心知れたメンバーで、和気あいあいと楽しくプレイで

きるチーム。普段通りのチームワークで、楽しみたい」と話してくれました。

## ソフト&野球 児童を大募集

ソフトボールと野球が大好きな児童が集まる東志賀ジュニアクラブは、新しい仲間を大募集中です。見学会などの問い合わせ先やチームの活動情報はHPに掲載。ぜひ、2次元コードからチェックしてみてください！



**今月の題字** 11月号の題字は東志賀小6年の望月篠さんの作品です。焼き芋やクリご飯、キノコなど、おいしい秋がいっぱいのかわいい題字をありがとうございます！ハロウィン・パーティーをはじめ、イベントもいっぱい秋でした。題字は世代を問わず募集しています。応募の問い合わせは裏面に掲載しています。

### 街のニュース&題字募集中です!

■電話=学区長の山崎悦男さん  
090(1277)3131  
■メール=天野さん、神藤さん  
heroeshensyuubu@gmail.com

### 地域を知ろう

学区の公式HPで地元の情報をゲット! 2次元コードまたは、ネット検索「東志賀」 「i m d o」で。HPは住民有志が運営しています。更新作業を手伝ってくれる方は右側掲載の編集部までご連絡ください。

### 電子版新聞

過去の東志賀ヒーローズと学区の「さえあいたより」はこちらから読めます。



### 生徒募集! 名大ボラが学習支援

名大発のボランティアサークル「こたつ」が、東志賀コミュニティセンターで学習支援会を開いています。「授業や宿題が分からない」「勉強を頑張りたい!」。優しい学生さんがそんな子どもたちの味方になってくれます。

### 楽しく学ぼう!

@コミセン

サークルには子ども好きの約20人が所属しています。学習支援は小学生から高校生までが対象で、隔週日曜日の開催。生徒が苦手な分野や宿題などの教



材を持ち込み、学生が無料で個別で指導に当たります。分からない問題だけや、10分だけの参加もOKです。代表の梶俊晟さんは「諸般の事情で塾に通えない子どもたちに学習の場を提供したいと考えたことが活動のきっかけになりました」と説明。「血縁的・地縁的な共同体が失われつつある時代に、疎外感を持つ子どもも少なく

ない。そんな中で、大人が親身になって真剣に接してくれた経験は子どもたちにとつてかけがえのない経験になるはず」と参加を心待ちにしています。

◆隔週日曜日午後2時から4時。年内は11月16、30日、12月7、21日。参加登録などはインスタ(二次元コード)から。メールはmeidaigakuushushien@gmail.com



### ポケカ部 世界へ



この夏、アメリカのカリフォルニア州アナハイムで開催された「ポケモン・ワールドチャンピオンシップス2025」に、なんと、東志賀の「ポケカ部」から出場者が! 世界中で人気のカードゲーム「ポケカ」。各国から集まったプレイヤーたちと熱いバトルを繰り広げました。日々、楽しみながら対戦形式の練習で腕を磨いているポケカ部員。その戦いの場はついに世界へと広がりました。東志賀のポケカキッズたち、次は君の出番だ! (ポケカ部)

### 「ちごいち」11月23日開催

手作り雑貨やスイーツなど出店  
住民つながる一日に

いよいよ今年も、人気のマルシェ「ちごいち」が近づいてきました。地元の兒子八幡社(志賀町1の65)で11月23日(日)10時から14時まで開催されます。ぜひ、会場に足を運んでみてください。

### アメリカ編集室便り



今月は東志賀のポケカ部員が世界大会に出場したという国際的なニュースが紙面を飾られました。開催地の米国はポケカファンが多く、誕生日プレゼントの定番のカードほどの店も品薄状態。先日、ワシントンでトランプ大統領への抗議デモを取材すると、会場でピカチュウを見つけました! 家族連れに記念撮影をせがまれ、平和的な雰囲気デモの主役になっていました。(鈴木龍司)

### 安田さんの野鳥日記

### コゲラ@御用水跡



愛鳥家の安田耕治さんが国内最小のキツツキ「コゲラ」を撮影してくれました。スズメほどの大きさで、東志賀公園でも冬に時々、現れます。「ギー」という鳴き声と鋭いくちばしが特徴。桜などの太い木に穴を開けて子育てをするそうです。

代交流の場として開催しています。学区内の福祉施設のお菓子やボンゴ(参加賞あり)菜・スイーツ、手作り小物やアクセサリーの店など、今年初出店の店もあります。

※少雨決行、荒天の場合にはコミセンでの開催になります。

2025年(令和7年)  
12月号(第55号)  
発行：東志賀学区  
連絡協議会



## 恒例行事 多世代でつくる

東志賀学区の神社「兒子八幡社」で11月、住民による手作りのマルシェ「ちごいち」が開催され、境内は大勢の人でにぎわいました。有志メンバーの呼びかけで始まったイベントは今年で4回目。年々、認知度も高まり、多世代の住民がふれ合う名物行事へとパワーアップを続けています。

みんなの「ちごいち」大成功

### 兒子八幡社

「ちごいち」は、「神社を交流の場にしたい」という住民の発案がきっかけで2022年に第1回目が開催されました。今年も手作りの雑貨や人気飲食店の料理などを販売する16店舗が参加。地域活動を紹介するブースやおゆずり会、お楽しみ品の「ちごいちビンゴ」も大盛況でした。

毎年、希望者を募っている「子ども店長・スタッフ」は、駄菓子屋の店番や会場の誘導係として大活躍してくれました。愛知学院大のボランティアも運営を手伝ってくれました。

神社には「支えあいカフェ」



### キッズ店長・スタッフも大活躍



「支えあいカフェ」は、お茶を飲むだけでなく、お話しを交わす機会を大切にしています。イベントでは神社への8000円の募金が集まりました。氏子総代会や有志の会、出店者の皆さん、今年もステキなイベントの企画と準備をありがとうございました。

### 神社守る氏子総代会

が設けられ、暖かい日差しの中、イチヨウなどの木々が色づく境内での交流を楽しみました。

出店者や来場者からは「いろいろな年齢層の方が来場してくれた」、「アットホームな雰囲気です。落ち着く」、「昨年、購入したもので大切に使用してくれて、ありがとうございました。」との感想が寄せられました。神社は氏子総代会の方々が維持・管理をしてくれています。イベントでは神社への8000円の募金が集まりました。氏子総代会や有志の会、出店者の皆さん、今年もステキなイベントの企画と準備をありがとうございました。

## 子ども獅子 勇壮に練り歩く 兒子八幡社・秋の例大祭 無病息災、平和な年を願って

学区の神社「兒子八幡社」で10月、秋の例大祭が開かれました。長い歴史を持つ兒子八幡社は名前の守護神であり、子どもたちの守護神です。名古屋市によると、代々の尾張藩主も幼少期に虫封じをさすかととされています。

例大祭の呼び物は、子ども獅子舞(ししまい)。無病息災を願って法被姿の子どもたちが獅子舞とともに街を練り歩きました。

2025年が間もなく終わろうとしていますが、悲しいことに世界では戦争が続き、多く



の子どもたちが犠牲になつていきます。新しい年が、東志賀の住民にとって平穏で幸せな一年になりますように！

### 今月の題字

2025年を締めくくる題字は東志賀小6年の瀬古百花さんがかわいいたんたさんを描いてくれました。クリスマスとお正月。楽しい年末年始の行事が迫ってきました。題字は世代を問わず募集しています。応募の問い合わせは裏面に掲載しています。

### 街のニュース&題字募集中です!

■電話=学区長の山崎悦男さん  
090(1277)3131  
■メール=天野さん、神藤さん  
heroeshensyuubu@gmail.com

### ソフト&野球 児童募集

東志賀ジュニアクラブが団員を募集。詳細はHPに掲載しています。



### 地域を知ろう

学区公式HPは2次元コードか「東志賀」Jim d Oで検索



### 電子版新聞

過去の東志賀ヒーローズと学区の「ささえあいたより」はこちらから読めます。



## 人に優しい地域を目指して

### 「鳩岡の家」 講演と見学会

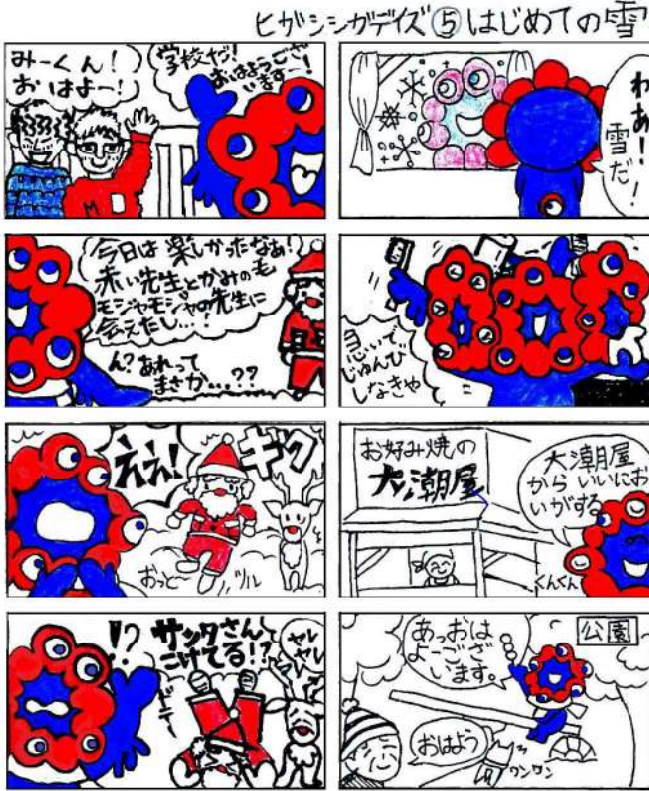


学区のボランティア団体「支えあい事業運営委員会」は10月、名北福祉会の「めいほく鳩岡の家」で佐藤悦弘理事長の講演会と見学会を企画しました。鳩岡の家は障害のある方々の「働きたい」という思いを大切に、カフェなどを運営し、地域活動にも積極的に協力してくれています。

支えあい事業コーディネーターの谷口博子さんは「私たちの活動とも連携、協力を強めて『誰も取り残されることのない、共に支え合える地域づくり』をみんなで目指したい」と話しています。

### 原作・作画「なごさら」(東志賀小)

### クリスマスがやって来る!



### 自転車の事故 気を付けよう

交通安全・高齢者自転車愛知県大会が11月に開かれ、東志賀学



区からは交通委員長の坪井勉さんが代表で参加しました。

会場では年配の方々が自転車の安全運転の技能を競い、交通安全の大切さを学びました。何かとせわしいこの時期は心の余裕がなく、事故が増える傾向にあります。子どもたちも、もうすぐ冬休みを迎えます。安全運転を心がけて、事故の無い楽しい年末年始を過ごしましょう。

## 学区の平穏な暮らしを守る 消防団、観閲式に参加



北区消防団連合観閲式が11月、矢田川の

河川敷で開かれました。東志賀消防団の団員も一斉放水などに参加し、日ごろの訓練の成果を披露しました。

消防団員の方々は地域の安全・安心のため、年末も防火パトロールに当たってくれます。制服、活動服、消防衣姿の集合写真がとつても凛々しいです。

消防団員を募集中です。仕事や家庭の事情に配慮しながら任務に励んでいます。最近はお手の入団も増えています。問い合わせは、犬飼団長 090(3254)8920

### アメリカ編集室便り



米国は世界の宇宙開発をリードしています。写真は、イーロン・マスクさんの企業が開発したロケットです。みなさんがよく使う「X(旧ツイッター)」の会社も経営するマスクさんは、飛行機に乗るような感覚で宇宙に旅行できる時代を目指しています。さらに人類が火星で暮らすという野望も...。2025年の最終回は夢のあるお話をお届けしました。(鈴木龍司)